

生きものがいて人がいる～自然系施設の取り組み～

桐生自然観察の森 寺内優美子

1. 桐生自然観察の森はこんなところです

自然観察の森は、桐生の身近な里山の自然環境を保護し
桐生市民や周辺住民の方が、身近な自然とのふれあいを通じ
自然のしくみについて理解し学ぶ場として、
平成元年4月1日に開園いたしました。

○環境庁の国庫補助事業「身近な自然活用地域整備事業」

国・県・市が 1/3 ずつ負担

- ・総事業費 482,500,000 円
- ・年間総事業費（H20 年度）4,714,000 円

○全国 10 箇所に設置



○事業主体 桐生市

2. 桐生自然観察の活動

○伝える→ 観察会

○調べる→**生物モニタリング**

気温や降水量など基本的なこと

生き物の種類

生き物の動き

○まもる

○たのしむ

桐生自然観察の森における 生物モニタリング

